

OCEANIA CRUISES®

オーシャニアクルーズの次世代船オーシャニア ソナタの起工式が 伊マルゲーラのフィンカンティエリ造船所で

ラグジュアリーライン向け新型ソナタクラス客船4隻のうちの
1隻目として期待されるオーシャニア ソナタ



マルゲーラの造船所で、オーシャニア ソナタのキール敷設のスイッチを入れるオーシャニアクルーズとフィンカンティエリチーム。写真左から右に: フィンカンティエリのマルゲーラ造船所シニアヴァイスプレジデント マルコ・ルナルディ、オーシャニアクルーズのチーフエクスペリエンスオフィサー フランコ・セメラノ、フィンカンティエリ商船部門ジェネラルマネジャー ルイジ・マタラッツォ、オーシャニアクルーズのチーフラグジュアリーオフィサー ジェイソン・モンタギュー、ノルウェー・ジャンクルーズライン・ホールディングスの社長兼 CEO ハリー・ソマー、ノルウェー・ジャンクルーズライン・ホールディングスのエグゼクティブヴァイスプレジデントでチーフヴェsselオペレーション&ニュービルトオフィサー パトリック・ダールグレン。

東京 2026年2月18日 - 美食と寄港地の魅力を追求し世界を牽引する[オーシャニアクルーズ](#)が、次世代船オーシャニア ソナタ建造において重要な節目となるキール敷設(起工式)を、マルゲーラ(イタリア)のフィンカンティエリ造船所で執り行いました。海事の伝統にのっとり行われた起工式は、造船という豊かな遺産とパートナーシップの重要性を称え、また同社の未来に向けた大胆なビジョンを強調するものとなりました。

OCEANIA CRUISES®

オーシャニアクルーズのチーフラグジュアリーオフィサー ジェイソン・モンタギューは、「オーシャニア ソナタは、ラグジュアリートラベルの概念を再定義する私共の伝統における新たな章を具現化するものです。業界における地位を確固たるものとするこの節目を、誇りをもって迎えることができました。ここに至ることができたのは、ひとえにフィンカンティエリチームの並外れた献身と専門技術があってこそのものであります。造船技師、エンジニア、設計者、そして数えきれないほどの関係者の皆様の技能と情熱が、私たちのビジョンを現実のものへと変えるのです」とスピーチしました。

式典には、ノルウェージャンクルーズライン・ホールディングスの社長兼 CEO ハリー・ソマー、オーシャニアクルーズのチーフラグジュアリーオフィサー ジェイソン・モンタギュー、ノルウェージャンクルーズライン・ホールディングスのエグゼクティブヴァイスプレジデントでチーフヴェッセルオペレーション&ニュービルトオフィサー パトリック・ダールグレン、オーシャニアクルーズのチーフエクスペリエンスオフィサー フランコ・セメラノに加え、フィンカンティエリからはルイジ・マタラツォ商船部門ジェネラルマネジャーとマルゲーラ造船所のマルコ・ルナルディ シニアヴァイスプレジデントが出席しました。

マタラツォ氏は、「オーシャニア ソナタの起工式は、オーシャニアクルーズとフィンカンティエリにとってだけでなく、ラグジュアリークルーズ業界全体にとっても重要な節目となります。この船は、オーシャニアクルーズとの長年にわたるパートナーシップを特徴づける革新性と職人技から実現されるものです。私共の専門知識と、成功裏に成し遂げられたアリュールクラス客船建造で培った技術的卓越性を活かし、この傑出した新造船でオーシャニアクルーズのビジョンを再び具現化できることを誇りに思います」と語っています。

2027年8月に初就航クルーズを迎えるオーシャニア ソナタは、オーシャニアクルーズの高い評価を得ている船隊のさらなる進化を象徴すると同時に、洋上の洗練と優雅に新たな時代を切り開きます。今後のソナタクラス船としては、2029年にオーシャニア アリエッタが就航し、ついで2032年と2035年にも現時点で船名未定の2隻が加わり、姉妹船3隻の就航が予定されています。

オーシャニア ソナタは、2023年と2025年にそれぞれ就航して世界的に高い評価を得た2隻のアリュールクラス客船オーシャニア ビスタとオーシャニア アリュールに続くもので、オーシャニアクルーズにとっては9隻目の船となります。

8万6,000総トン、乗客定員わずか1,390名のオーシャニア ソナタは、卓越の空間的ゆとりと特別感を持ち合わせた船となります。客室全体の3分の1がスイートルームとなり、新たに4室の2ベッドルーム「オーナーズスイート」と、2つの全く新しいカテゴリー「ホライズンスイート」と「ペントハウスデラックススイート」が導入されます。



オーシャンア ソナタ船上には、新たに 2 つの食体験が登場します。洋上で最高級となるレストラン「ラ・ターブル・パル・メートルキュイジニエド・フランス」と、ペルーの風味に洗練された日本の調理技術・味覚を融合させたダイナミックなフュージョン料理の「ニッケイキッチン」です。

オーシャンアクルーズの豪華な小型船、絶品の料理、考え抜かれた旅行体験の詳細については <https://jp.oceaniacruises.com/>で。

オーシャンアクルーズについて

オーシャンアクルーズは洋上最高の美食と寄港地の魅力を追求する世界屈指のクルーズラインです。ラグジュアリーな小型客船が洋上最高の料理と地球規模の豊富な寄港地体験を提供しています。優れたデザイン性とくつろぎに満ちた客船による考え抜かれた旅行体験で、7大陸 100 か国以上の 600 を超える主要港から小さな港までを 7 泊から 200 泊余りをかけて巡ります。ソナタクラス船を 4 隻発注済みで、引き渡し予定は、それぞれ 2027 年、2029 年、2032 年、2035 年の予定。オーシャンアクルーズはノルウェー・ジャンクルーズライン・ホールディングス(NYSE: NCLH)の完全子会社です。詳細は www.nclhltd.com

画像提供はオーシャンアクルーズ

【発行元】オーシャンアクルーズ PR 株式会社フレア